



さいたま市障害者社会参加事業「家族教室」 知的・発達障がいのある人の住まいと高齢化



令和元年7月27日 埼玉会館ラウンジ



全国育成会連合会機関誌
「手をつなぐ」
編集委員
神奈川県平塚市福祉総務課
又村あおい氏



研修 黒澤 又村氏には来年もまた講師をお願いすることをお約束いたしました。ただ、会場からは大きな拍手が沸き上りました。

G.H.・シェアハウス・一人暮らし等希望に沿った暮らし方と支える支援など、解説と実践を紹介をいただきました。中でもG.H.建設で地域の反対意見や建設費用を上手に解消する方法を併用が可能性になる制度の話には、会場の皆さん熱心に聞き入っていました。

講師の都合で質問時間を取り戻すことで参加の方々にご了解をいただきました。

又村氏には来年もまた講師をお願いすることをお約束いたしました。ただ、会場からは大きな拍手が沸き上りました。

今回講師の又村氏には、「地域で生きる」ことをテーマに、住まいと高齢化に関するお話をいただきました。

盛況!! 御礼

さいたま市防災訓練に参加

九月一日防災の日に岩槻文化公園にて広域の自治会等が連携して防災訓練が開催されました。会員緑区二家族岩槻区一家族で参加しました。

曇り空の下、防災知識をテントで体験しました。中でもエコノミー症候群予防の体操は、日常でも活かせると感じました。広い会場に、多種多様なお知らせがあり見て回っても参考になる物が多かったです。

車いすの息子との参加でしたので、会場全体の参加者も多く移動が大変でした。

多くのボランティアが参加していましたが、私たちとお話しする機会も無くて少し寂しい感じがしました。

暑さの残る中の参加は負担が大きく感じます。会員の多くが実施日近くに体調を心配して不参加になりました。この時期の実施は、課題が多いですね。

黒澤 篤子

「障害者週間」市民のつどい

日 時 令和元年 12月7日 (土) 10:00 ~ 16:00

会 場 浦和コミュニティセンター 10階

基調講演 内多 勝康 氏 (13:00 ~) 「医療的ケアがあっても安心して暮らし、学びたい」

【プロフィール】

元NHKアナウンサー・国立生育医療研究センターに新設された、医療的ケアが必要な子どもと家族のための短期入所施設「もみじの家」のハウスマネージャーに就任（社会福祉士）

発行 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会
代表理事 加藤 シゲヨ
〒330-0080 大宮ふれあい福祉センター内
TEL/FAX 048-654-7763
E-mail sc-your@bz03.plala.or.jp
ホームページ http://www.saitamashi-kuseikai.org/
編集 広報委員会 定価 五十円 (送料込)

先日、地球温暖化防止について、各國の指導者の集まる会議で、スウェーデンの女子高生が発言したニュースが流れました。世界のあちらこちらで、大雨による大洪水・干ばつ・異常な高温など、日本でも異常気象ではないかと思われる災害が毎年に起っています。子どもや孫のためその先の将来のために、私たちにできることは何か真剣に考えなければいけない時だと思いました。

最後になりましたが今回の15号台風で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

★編集後記★

未来あんしんサポート

未来あんしんサポート® 「知的障がい」や「自閉症」等の障がいのあるお子さまのために「親なきあと」をサポートするご提案です
親なきあとのこと… 障がいのあるこの子がお金の管理ができるか心配…

この子が経済的に困らないようにしてあげたい。この子への想いを誰かに引き継ぎたい。

お問い合わせはこちらへ

未来あんしんサポートに関するお問い合わせ

ジェイアイシー生命保険信託相談ダイヤル

» 0120-580-503 通話料無料

受付時間:月~金(祝日・年末年始を除く)9:00~17:00

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポートリーフレット」をご覧ください。●株ジェイアイシーは個人情報に関する基本方針と個人情報を保護するプライバシーポリシーを実施し、これに基づいて個人情報の取扱いを行っています。その内容は、株ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2016年6月1日現在のお取扱い内容に基づいて作成しています。

「未来あんしんサポート」とは、(株)ジェイアイシーがご提案する生命保険と生命保険信託をあわせたサービスの略称です。

[生命保険募集代理店・信託契約代理店]
株式会社ジェイアイシー
本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
ホームページ www.jicgroup.co.jp

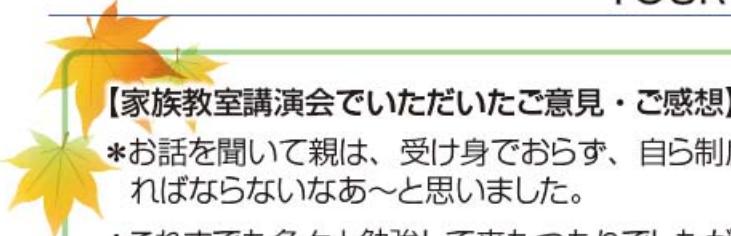
[生命保険引受け保険会社]

FWD富士生命保険株式会社

[所属信託会社]

みずほ信託銀行株式会社

登録No.FWD-C1549-1806



【家族教室講演会でいただいたご意見・ご感想】

- *お話を聞いて親は、受け身でおらず、自ら制度、仕組み、現在の運用の実態を知りたいなあ~と思いました。
- *これまで色々勉強して来たつもりでしたがまだ知らない制度があると知りました。今後色々な場面で勉強していきたいと思いました。
- *初めて参加させて頂きました。知らない事が沢山あったのですがとても分かり易くお話下さり、2時間があつと言う間でした。漠然と息子の将来が不安で知識を付けなくては、と思っての参加でした。この15年で制度法律が変わって来ているので、よいお年をお迎えください。今後の変化にも対応しながら変えていかなくてはいけないと思いました。



みんなで
手をつなごう

浦和地区から「人にちは
去年に引き続き『みんな集ま
れ手をつなごう♪』という小
学生を対象としたイベントを、
浦和コミュニティーセンターで
六に開催しました。六月という
のがマッチしたのか、今年はた
くさんのお子さんが集まってくれました。第一部は親子で体を使
つて表現あそび、第二部は読
み聞かせでした。なかなか気が
乗らなかつたお子さんも、第一部
の終わりには一緒に手をつけた
いで、全員で一つの輪を作れ
ました。来年度も、六月に開
催予定です。

●施設は出来たばかりで綺麗でし
た。まだ職員さんも募集中のよ
うでこれからという印象でした。
もっと具体的な事を聞いておけ
ばよかったです。(K.F.)

●施設は出来たばかりで綺麗でし
た。まだ職員さんも募集中のよ
うでこれからという印象でした。
もっと具体的な事を聞いておけ
ばよかったです。(R.M.)

Otsuka 大塚食品
原材料は、雪、雨、風、
そして、シャスタという大地の力。
人間だけでは決してつくれないものがある。

Power of Nature

ここ、シャスタの山から。

八月二十七日・緑区
見学した方の感想です。
●保護者会が、とても力がありそ
ど考え方が素晴らしい。(M.K)
●障害者施設と言う事に甘えず、
職人を指導員に迎えたり材料に
こだわり、工賃に反映させら
れるなど考え方が素晴らしい。(Y.O)



「障害のある人の住まい」という
テーマにひかれ、参加しました。

私は三十三歳になる自閉的傾

向のある重度の知的障害の息子が
います。

障害のある人の『暮らしの場』
とはどこかずっと考えてきました。

私は三十三歳になる自閉的傾
向のある重度の知的障害の息子が
います。

息子の場合は、障害の特性など
から考えて入所施設しかないと思
い、今年四月から入所施設で暮ら
しています仲間・職員と一緒に家
族のように暮らしていくほし
いと思っています。

又村さんのお話を聞いて、住ま
い方は多様であつてこれという答
えはない、選択肢があり、福祉全
体で考える必要があるとの言葉に
感銘を受けました。

さいたま市で暮らすには、どう
いう選択肢があるのか考えていく
たいです。

今回時間が限られていた為に、皆さんからのご質問にお答えいただきました。
質問には又村氏に後日回答していただきました。
その中から抜粋しました。

**Q① 友人数名でGHを考えています。子どもは、まだ17歳なので数年後実家の土地と建物と
使って自分たちでお金を出し合ってと考えてます。どのように進めればよいでしょうか。**

【A】ご家族だけで整備して運営することは極めて困難です、運営事業法人の確保が不可欠
になります。既存建物を活用するとなると、設置義務で必要な高額なお金の出費が考
えられますので、建替えなどが必要となる可能性が高くなります。

Q② 個人でサ高住を兼ねた施設の運営はできますか?

【A】個人でサ高住を整備、運営することは困難です。建物整
備についてはデベロッパーと組めば物理的に可能ですが、
サ高住を運営するためには常時配置の相談員や食事提供
体制（厨房の設置や調理員の配置など）が求められます。
これらを個人で担うことは極めて困難ですので、少なくとも運営法人とのコラボレーションが不可欠となります。



次ページへ

ヘルパーステーション ほっと

元浦和育成会が開設した事業所です。永年障害者の団体として活動を続けた経験を
踏まえ、利用者の立場に立った心のこもった暖かいサポートを目指しております。



★居宅介護（ホームヘルプ）

入浴・排泄・食事の介護など

★行動援護

行動上著しい困難を有する知的障害者（児）
精神障碍者の外出の介護・危険回避のための援護

★移動支援（ガイドヘルプ）

余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ
円滑に出来るよう、移動についての支援

★ヘルパー募集中



一般社団法人 飛躍
ヘルパーステーション ほっと
さいたま市大宮区天沼町2-813
048-649-5703